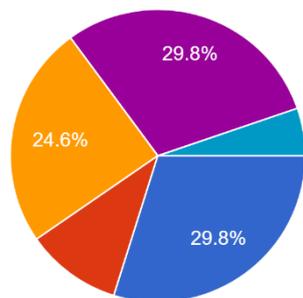


平成 30 年度 定点景況調査【1 月分】

業種

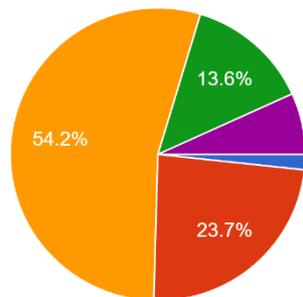
57 件の回答



- ①製造業
- ②建設業
- ③小売業
- ④卸売業
- ⑤サービス業
- ⑥その他

1. 今月の景気

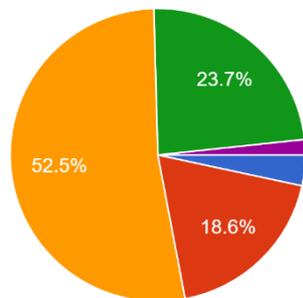
59 件の回答



- ①良い
- ②やや良い
- ③どちらとも言えない
- ④やや悪い
- ⑤悪い

2. 今後 2 ~ 3 カ月先は良くなると思うか

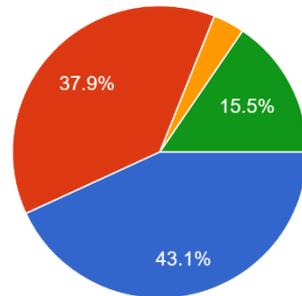
59 件の回答



- ①良くなる
- ②やや良くなる
- ③変わらない
- ④やや悪くなる
- ⑤悪くなる

上記1、2のようになると思われたのはなぜか

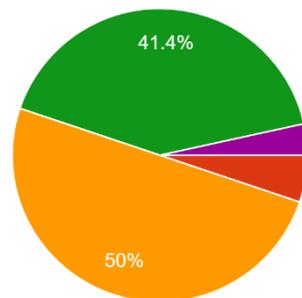
58件の回答



- ①客数の動き
- ②受注量・価格の動き
- ③同業他社の動き
- ④取引先の動き
- ⑤求人数の動き

4. 周り（自身を含め）の消費意欲

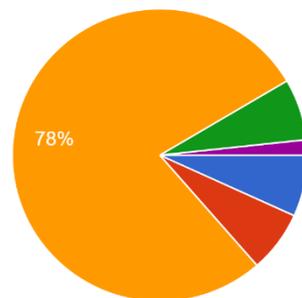
58件の回答



- ①高い
- ②やや高い
- ③変わらない
- ④やや冷え込んでいる
- ⑤全く冷え込んでいる

5. 自社の資金繰りは順調と思われるか

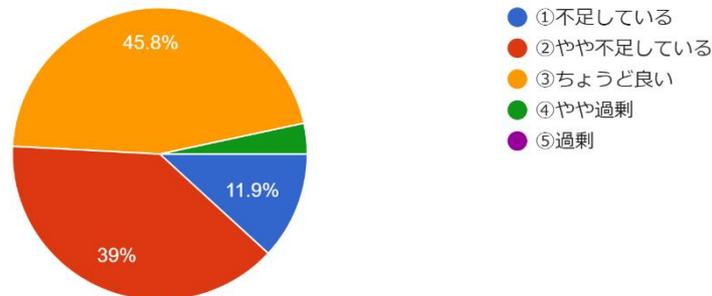
59件の回答



- ①良い
- ②やや良い
- ③変わらない
- ④やや悪い
- ⑤悪い

6. 自社の従業員の過不足感

59 件の回答



7. 自社の経営上の問題点や困っていること等

売上前年同月比 9%減。(小売業)

自動車整備士が不足している。(自動車整備販売業)

給油所の燃料供給量がやや増加傾向である。(流通事業協同組合)

管理技術者・職人が不足している。(建設業)

従業員不足。(建築設計業)

高機能機械化への転換(ICT 活用工事など)、外国人労働者への対応(国のガイドラインがまだない)などが課題。(建設業)

60 歳定年後の人材を雇用延長しているが、引き継ぎしていく人材が少ない。国の補助金の申請・報告書に投入する時間が掛かるため、簡略化して欲しい。(印刷業)

年号や消費税率の変更など、本来の業務以外の事務処理や経費が掛かる見込み。消費税移行についての講習会を実施して欲しい。(団地組合)

受注量減少傾向、人材不足継続。(金属加工業)

建築関連の受注に一部停滞の動きがみられる。(金属部品製造業)

人手不足(金属加工業)

働き方改革関連法による会社の体制づくりに苦労している。受注はあるが人材が足りない。(金属部品製造業)

消費税の経過措置は旅客運賃等に適用されるが、バス代金も同様の処理なのか取扱いに不安がある。(旅客バス運送業)

土日の法事等の客数が増加。(飲食業)

例年 1 月は客数が減る。(美容業)

冬場は利用が少ない、衣替えの季節に期待。(クリーニング業)

消費税増税に向けて顧客の動きが慎重になっている。(税理士法人)

受注は良好。(システムサポート業)

3月は例年贈答品の需要が増加するため、今後に期待。(茶小売業)

客数に変化はない。(婦人服販売業)